

以下の記載は、表題の診療ガイドラインから漢方製剤に関する記述を抽出したものです。診療において漢方製剤を使用される場合には、必ず、ガイドライン全体をお読みになり、その位置づけを正しく理解された上で行ってください。

ガイドラインのバージョンは最新のもののみを掲載しています。改定がなされていないガイドラインは、そのまま掲載しています。このガイドラインとその中の漢方の記載を、診療の参考にすべきかどうかの判断は、使用者の責任で行ってください。

エビデンスに基づくネフローゼ症候群診療ガイドライン 2020

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）難治性腎障害に関する調査研究班（診療ガイドライン作成分科会 研究分担者 岡田浩一 埼玉医科大学腎臓学科）

東京医学社、2020年8月25日 第1刷発行

Minds 掲載 有

■1 甘草

疾患:

低カリウム血症（副作用）

引用など:

川合真一、川井真一(編). ステロイドの上手な使い方. 永井書店, 2004: 16-22.

副作用に関する記載ないしその要約:

『IV治療、4 薬剤の作用機序と副作用、1) 副腎皮質ステロイド』の項に、ステロイドと他の薬剤の相互作用の表があり、下記の記載がある。

『4.同時投与により起こりやすい合併症と薬剤

低カリウム血症: サイアザイド系利尿薬、エタクリン酸、フロセミド、甘草、エフェドリン』